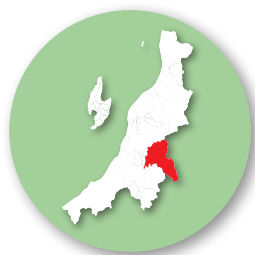


越佐路とこころ



人と四季がかがやく 雪のくに 魚沼市

— 魚 沼 市 —



魚沼市はこんなところ

2004年、北魚沼郡の六町村が合併して誕生した魚沼市。越後駒ヶ岳をはじめとする越後三山、守門岳、浅草岳などの名峰に囲まれ、数多くの魚が生息する魚野川、その支流である破間川^{あぶるまがわ}、佐梨川、羽根川などの清流が市内を貫流します。南部には奥只見湖があり、本県側から尾瀬への唯一の玄関口でもあります。豊かな自然と雪に育まれた魚沼市は、魚沼産コシヒカリに代表される日本有数の良質米の生産地であり、ユリの産地としても日本屈指の生産出荷額を誇っています。

只見線

福島県会津若松駅（会津若松市）と新潟県小出站（魚沼市）を繋ぐ全長135.2kmの隠れた絶景路線「只見線」。大自然の中を運行し、その車窓は豊かな新緑から冬の白雪まで、様々な顔を見せます。



只見線（キハ40系）



只見線（キハ110系）

今年7月には只見線最後のキハ40系が運行終了しました。現在の只見線では、キハ110系（小出站）などが運行しております。新たな車両での只見線を、ぜひ一度お楽しみください。

石川雲蝶^{うんちょう}

「日本のミケランジェロ」と称される江戸時代の名匠・石川雲蝶の作品群は、魚沼市内のお寺にも数多く現存しております。特に、開山五百有余年の歴史がある永林寺では、天女（欄間）の透かし彫りに、細密な描写で描かれる孔雀（欄間）などはじめ、13年の歳月を費やし制作された作品群が数多く残ります。

また、天井一面に広がる極彩色豊かな「^{どうげんぜん}道元禅師^{じもうこちやうふく}猛虎調伏の図」の天井彫刻（西福寺開山堂）は、言葉を失うほどに美しい作品です。



どうげんぜん じ もう こちようふく
道元禅師猛虎調伏の図

温泉

魚沼市は歴史の長い大湯温泉地域や、秘境・銀山平の温泉宿などをはじめ、多くの温泉施設があることでも知られています。

古くからある「湯治」が今でも続く温泉などがあり、疲れた体を癒すのに絶好の温泉地域です。



栃尾又温泉

素のチカラ、魚沼。

魚沼市は「素のチカラ、魚沼。」をブランドコンセプトに、豊かな大地、川、温泉、山々に恵まれた環境に感謝し、ありのままの魚沼をPRしています。

炊き立てのご飯にお漬物、季節の野菜に山菜、キノコ。魚沼人にとって当たり前のように並ぶ食

卓の味は、何よりのご馳走。清流もあれば、温泉もある。

魚沼が誇る「素のまま」の魅力、召し上がれ。



魚沼産コシヒカリ



しおりとうげ たきぐも
枝折峠「滝雲」

YouTube 「素のチカラ、魚沼。」



URL:

https://www.youtube.com/channel/UCMZnnmDEUQJzRGFN66Vb_UA